



令和2年11月4日

## 高齢者の万引きの再犯防止パンフレットの贈呈式

香川大学と香川県警察は、万引き防止に関する調査や取り組みを共同で実施してまいりました。2010年から開始して、今年で11年目になりました。その成果もあり、2009年まで7年連続での人口1000人当たりの万引きの認知件数全国ワースト1位から、最近では全国30位台となり、ピーク時から大幅に件数が減少しています。

今回は、高齢者の万引きの割合が増加していることから、高齢者の万引き被疑者向けパンフレットと家族向けパンフレットを作成しましたので、贈呈式を開催することにしました。作成したパンフレットは原則、香川県の高齢者の万引き被疑者全員に配布されることとなります。この取り組みは全国初のものであり、報道各社におかれましては、県民の皆様方への警察と大学の取り組みの周知をはかるべく報道のご協力をお願いいたしたく存じます。

### 記

日時 11月10日(火) 11:00～11:30 贈呈式

場所 香川県警察本部3階 303会議室

### 内容

香川県では、万引きの人口比の認知件数が2009年まで7年連続全国ワースト1位であり、万引き防止は社会問題となっておりました。香川県警察と香川大学は共同して、2010年4月から、万引き防止対策に関する様々な調査研究を行い、調査結果に基づいて様々な取り組みを行ってまいりました。最近では人口1000人当たりの万引きの認知件数は全国30位台となり、ピーク時から大幅に件数を減少しています。こうした成果から、これまで行ってきた香川県警察と香川大学による共同事業は、全国的にも先進的な試みであり、全国初のような取り組みから多方面から注目されております。

今回は高齢者の万引きの割合が増加しており、再犯者が多いことから、高齢者の万引き被疑者向けパンフレットと家族向けのパンフレットを作成しました。作成したパンフレットは、2021年から香川県の高齢者の万引き被疑者全員に配布されることとなります。さらに、こうした万引き被疑者と家族全員にパンフレットを配布する試みは全国初のもとなります。パンフレットの内容としては、万引きの罪の重さと店や家族の苦しみを認識してもらい、高齢者の万引きの要因(節約心やストレス、生活困窮、認知症など)ごとにどうすべきかを提案し、悩み事に対する相談窓口を記載した有意義なものとなっております。なお、作成に際しては、香川県防犯協会連合会の協力のもとで進めてまいりました。当日は、作成したパンフレットの贈呈と簡単な説明を行います。

以上

### お問い合わせ先

香川大学 教育学部 准教授 大久保智生 (研究室にいないことが多いので、メールか携帯にお願いします)  
TEL: 087-832-1530 携帯: 090-4414-9254 E-mail: okubo.tomoo@kagawa-u.ac.jp